



共同生活援助 ともに一ホーム1・2

サービス管理責任者 渡邊 吉郎

国立市泉5丁目、城山公園に直ぐ近く自然豊かな地域でグループホームを開設したのは平成27年秋でした。ユニット名はともに一ホーム1（定員7名）、入居者は徐々に増えてきて、その1年後にはともに一ホーム2（定員4名）が出来上がりました。そして今年度の秋に開設予定の3棟目のユニット、ともに一ホーム3（定員6名）の建設工事が今月から始まり、ユニットを増やすにあたり、この春から入居希望者の体験利用も徐々に始めているところです。

グループホームは、正式には「共同生活援助」という制度名称です。障害者総合支援法に基づく福祉サービスの一つとして運営されています。ともに一ホームのサービスの提供形態は、介護サービス包括型グループホームです。入居者の方々が世話人などから生活や健康管理面での支援を受けながら、地域で自立した生活を目指して暮らしていくための共同住宅であり、利用者の為の社会資源の一つです。

現在のともに一ホームの利用者の平均年齢は20歳代半ばです。余暇の行事も利用者二重に併せて定期的に行い、各々がコミュニケーションを深めています。若い利用者さん一人ひとりとの支援に関しては、時間をかけて信頼関係を積み上げていくことが何よりも大切と考えています。そして、利用者の健康と安全を守るためには、ともに一ホームに関わる者皆が同等の意識や方法といった創意工夫の有る支援を提供していくことが必要と考えながら、開設から5年目を迎える事業所運営を行っています。

施設見学はいつでも受け入れています。また、共同生活よりも単身での生活が望みだけ、慣れるまでは支援を必要とする方などにはサテライト型住居という共同生活援助の仕組みもありますので、お気軽にご相談ください。

写真の二棟がともに一ホーム1・2です。菜の花で覆われている隣地に、ともに一ホーム3が今年の夏の終わり頃には竣工予定です。



年間行事予定

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 4月: 歯科健診 | 1月: テーブルマナーセミナー |
| 10月: ふれあいスポーツのつどい
BBQ(バーベキュー)大会 | 3月: 研修旅行 |
| 12月: 忘年会 | |

上記以外に、対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。
※年間行事予定は変更になる場合があります。

東京自立支援センター 新入職員紹介

就労継続支援A型事業所
ともに一
職員 関口 美穂 さん
田邊 光明 さん

放課後等デイサービス
スマイルともに一
職員 伊東 快 さん
高野 美穂さん
森田 かおるさん

編集後記

新年度が始まりました。世の中のニュースは、新型コロナウイルス一色ですが、「こんな時だからこそ元気の出る通信を」との願いを込めて通信を編集いたしました。どうぞご覧ください。

ともに一通信

理事長挨拶

各事業所より



行事

編集後記



理事長挨拶

春光うらかな季節となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、政府は「緊急事態宣言」を行い、人と人の接触機会を8割削減する呼びかけがありました。今、私たちにできることとして、日本で生活する全ての人たちの生命と健康を守るため、「うつらない、うつさない」ための取組を徹底しなければなりません。当法人でも事業所ごとに通所を在宅訓練に変更していただき、職員の出勤人数を半減するなどして、3密を避ける対応をしているところです。この難局を皆様方と共に乗り越えて、一日でも早く通常の生活に戻れることを切に願っております。

さて、法人も設立10年目に入り、おかげさまで7事業を12拠点で活動することが出来ました。今年度も新しい事業を計画し、支援の輪をさらに広げていく予定です。利用者様方の安心安全を心がけ、より適切かつ良質なサービスの提供を実施できるよう、職員一同、最良の支援指導のご提供をまいります。今後とも皆様方には何卒お力添え頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。



国立駅舎が
復元されました

特定非営利活動法人
東京自立支援センター
〒186-0012東京都国立市泉1-16-4
TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144
ホームページ <http://www.tokyo-tomony.org>

Facebookページ

facebook

QRコード





就労継続支援A型事業所 ともに一

サービス管理責任者 高森 千穂

昨年度に就職をした方が1名おり、29名でのスタートとなりました。

今年度は4月よりテーブルクロスの仕分け作業が新しく始まりました。クロスの種類も多く各ホテルによって使用するクロスも違い覚えることも多くとても大変ですが、7名の利用者の方でチームを組んで頑張ってもらっています。現状コロナの影響を受け、開始間もなく休止となってしまい残念なところです。

ともに一は今後も自主事業を始め、他の受託事業を増やし、安定した基盤作りを行なっていく予定です。

今後も社会人としての必要なマナーが確実に定着できるように支援し、一般就労もしくはともに一の定着に向けメンバーに適した環境を配慮した職場を目指していきます。

今後とも宜しくお願いいたします。

就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

サービス管理責任者 前田 摩耶

ステップアップともに一は令和元年10月から事業所が再開し、定員20名となりました。令和2年4月には新たに特別支援学校新卒者2名の利用者さんと、1名の職員が増え、26名の利用者さんと、5名の職員で活動しています。主に新規利用希望者の窓口として、見学や実習生の受け入れ対応を行なっています。

入所後は作業に取り組む中で、社会人として必要な知識や経験の習得に向け、職員一同、基本的な挨拶を通して明るい雰囲気大切に、利用者の方が楽しんで1日を過ごせるよう取り組んでいきます。今後とも、ステップアップともに一をよろしく願いいたします。

就労継続支援B型事業所 ともに一ドリーム

サービス管理責任者 伊東 美紀

4月から新しい方が4名増え、20名になりました。

新しい方が増えたことで以前からいらした方は、先輩として頑張っている様子が見受けられます。利用者の方同士が頑張っている姿を見ることで今まで以上に出来ることが増えると思われ、今後がとても楽しみです。

昨年の12月からはもともとあった事業所の3階に新たに作業場を増やし利用者の方が落ち着いて働ける環境づくりを目指しています。

仕事の種類も昨年より少しづつではありますが増やすことができ、利用者の方に合った作業を提供できるようにしていきたいと考えています。

仕事やレクリエーションを通して、より多くの経験をしていただくことで、達成感や充実感を感じ、成功体験を積んでいただけるような支援を心がけていきます。

今年度も宜しくお願いいたします。





就労移行支援事業所 ポートビズ

サービス管理責任者 伊藤 英治

当事業所は開設して3年が過ぎ、4年目を迎えました。現在のところ、発達障害の方を受け入れている国立事業所と知的障害の方を受け入れている矢川事業所に分かれて活動していますが、より良い活動を目指して検討中です。昨年度、就職できた利用者は5名。就職おめでとうございます。巣立った後も健康に気を付けてご活躍下さい。

就職先は生命保険会社、通信系・大規模小売店の特例子会社、物流業、倉庫管理業です。

利用者の方がポートビズホームページに訓練の様子や企業実習、企業見学などをブログにアップしています。是非、ご覧ください。(http://port-biz.org/)

平成30年10月から就労定着支援事業が始まっております。就職後3年6か月間、ポートビズで支援できるようになりました。現在10名の方が利用しています



スマイルともにー(放課後等デイサービス)

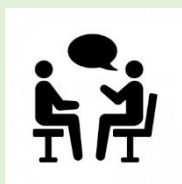
サービス管理責任者 鈴木 郁美

自然豊かな立地を利用した支援を提供しています。『スマイルともにー』の自由時間は、いつも子どもたちが外で元気いっぱい遊んでいます。個々の持つ力を伸ばし、笑顔の絶えない、明るく、楽しい活動場所になるよう意識しています。自分の好きなことを進めるための力が育まれるよう環境を整え、子どもたちが通いたくなる事業所を目指し続けています。今年の冬を目標にスマイル2を建てる予定です。



ともにーサポート(指定特定相談支援事業所)

管理者 渡邊 吉郎



障害福祉サービスの利用をはじめ、必要な情報の提供や助言などをおこなう事業所です。ご本人、ご家族等からの生活に関してのお悩み、色々なことに挑戦したいけど1人(ご家族等を含めて)では難しいこと等を把握し、ご本人の思いに合った社会資源(福祉、就労、その他日中活動等)の提供や調整等を行います。また、ご本人の生活を支える上で大切なプラン(サービス等利用計画)を作成、ご提供し、適時プランとサービス実施内容の確認(モニタリング)を行います。